

# 週間感染症情報

2024年27~30週 2024年7月1日より2024年7月28日まで

27週 28週 29週 30週

麻疹				
風疹				
水痘(みずぼうそう)	1		2	
ムンプス(おたふくかぜ)				
百日咳				
溶連菌感染症	23	15	8	6
手足口病	147	156	115	102
ヘルパンギーナ	14	19	6	6
伝染性紅斑				
感染性胃腸炎	16	22	12	12
ノロウイルス(再掲)				
便アデノウイルス(再掲)				
突発性発疹	3	2	1	2
伝染性膿痂疹(とびひ)	6	6	5	4
ヘルペス性口内炎				
アデノウイルス感染症			1	2
RSウイルス感染症	10	6	9	5
マイコプラズマ感染症	2	5	1	3
ヒトメタニューモウイルス				
インフルエンザ				1
インフルエンザ A				1
インフルエンザ B				0
新型コロナウイルス感染症	75	96	187	126

2024年27~30週の4週間の報告です。インフルエンザAの報告が30週に1例ありました。コロナは急増して29週は187例でした。左下のグラフの様に2022年・2023年と同様の増加を示しています。今後も高い山が続くと予想されます。接触の機会があってから3日程度で発症し、発症2日前から他人に感染させます。コロナ感染者の半数は症状のない人からの感染です。密な環境ではマスクの着用をお願いします。

溶連菌感染症は夏休みに入り、減少しています。

手足口病は2~3年毎に800~900例の大流行がありました。今年は5年ぶりの大流行です。やっと右下のグラフの様に山を越えました。2回感染する症例も多く、複数のウイルスが流行しているようです。今後も注意が必要です。

感染性胃腸炎の報告は減少しました。これから焼き肉関連の細菌性胃腸炎が増えてきます。

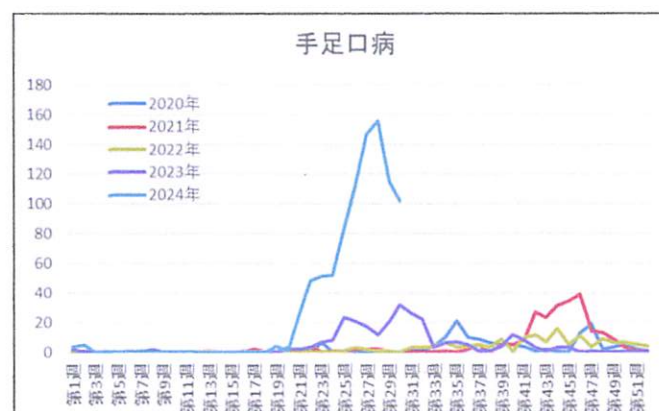
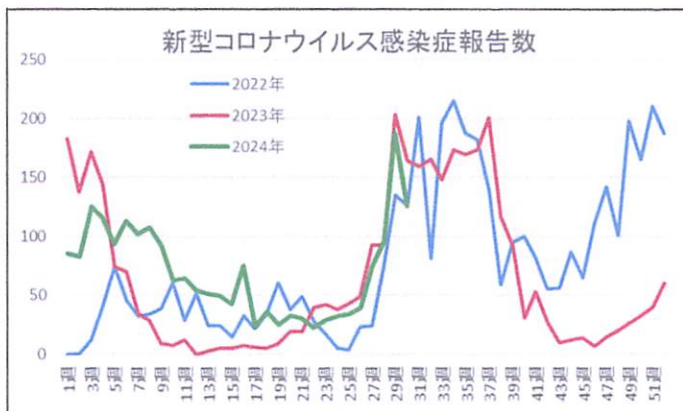
RSウイルス感染症は、2021年(332例)に大きな流行がありましたが、その後は年間150例前後の報告です。

マイコプラズマ感染症が増加しています。2016年(223例)に大流行がありました。現在世界で流行しています。

体調不良の場合は休み、ぜひマスクの着用をお願いします。

手洗い・換気に努めて下さい。

医療機関・密な環境・公共交通機関では マスクの着用をお願いします。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com> )